



長門の話題 Topics

第49回日置駅伝大会

たすきをつなぎ記録に挑戦

今年で49回目を迎える日置駅伝大会が2月14日(日)、神田小学校から日置中学校までを走るコースで行われ、地域やグループ、学校などの33チームが参加しました。

神田小学校前を10時20分にスタート。自治会対抗で行われる1部・2部と日置スポーツ振興会登録団体を中心とし



▲たすきをつなぎ

た3部に分かれて、それぞれの記録に挑戦しました。

この結果、1部では狩宿A、2部では上城Kids、3部では仙崎RCみすゞAがそれぞれ優勝しました。

また、予想タイムである46分1秒に最も近かった油谷陸スタAに、「ドッキリタイム賞」が贈られました。



▲神田小学校前をスタート

学校給食・くじら交流の日

クジラ肉を食べて元気に

「節分に大きなものを食べると1年間元気に過ごせる」という言い伝えがあります

が、節分である2月3日(水)、長門市と下関市の小中学校で「学校給食・くじら交流の日」が行われました。



▲クジラの竜田揚げを食べる児童

れた伝統的な食文化を継承しよう」とクジラ肉の普及や啓発に取り組んでおり、この日、長門市内で11の小中学校、6つの中学校、下関市内で51の小中学校、22の中学校、5つの幼稚園でクジラ肉を使った給食を実施しました。

このうち日置小学校では全校生徒151人がランチルームに集い、早川義勝くじら資料館館長からクジラ漁の歴史やクジラの種類について話を聞きました。

講話が終わると、児童たちは配膳を行い、大西市長や江原教育長、早川館長と一緒にクジラ肉給食を味わいました。

提供されたメニューは、クジラの竜田揚げ、みそけんちん汁、小松菜のごま和え、節分豆、ご飯、牛乳で、中にはクジラの竜田揚げが好きなのか、最後に残しておいて一気にはおぼる児童もいました。

長門の People

楽しく、安心して通える学級づくりを。

たかはし
高橋みらいさん

(深川小学校
／日置上上城)



熱血！
新鮮力

※仕事は

教員として3年生の担任をしています。メリハリをつけた授業を心掛け、また子どもたちが楽しく、安心して通える学級づくりに努めています。

※どうしてこの仕事に

きつかけは私が小学5年生のとき。厳しくも優しい当時の担任の先生にあこがれて、この道に進もうと思いました。

※休日の過ごし方は

新規採用の教員同士で集まって情報交換をしながら、旅行

や買い物を楽しんでいます。

※長門市の好きなところは

豊かな自然に、おいしい食べ物。特にやきとりは絶品です。

※今後の目標は

先輩の先生方を見習い、子どもたちとの信頼関係を築くこと。これからもずっと学び続ける先生でありたいですね。

※最後に一言

子どもたちが「知りたい」「学びたい」と思えるような授業づくりを目指し、向上心を忘れずに一生懸命頑張ります！



みすみっ子もちつき大会

本格的なもちつきを体験

三隅地区の幼児・小学生に、きねや臼を使った本格的なもちつきを体験してもらおうと、2月7日(日)、三隅農業者トレーニングセンターで「みすみっ子もちつき大会」が開催されました。

このイベントは、農事組合法人アグリ中央の協力のもとに長門市三隅青年団が主催し

毎年開催されています。

2班に分かれた約20人の参加者は、青年団員に手順を教わった後にもちをつき始め、幼児から小学生までの全員が、周りの掛け声にあわせて力いっぱいきねを振り下ろしていました。そして、きな粉をまぶしたつきたてのもちを味わいました。



▲順番に並んでもちをつく